



協力してエゾヤマザクラの苗木を植える参加者

昨年(去年)に続き2回目となる鬼鹿地区連合町内会(中原貴会長)主催の「環境づくりとふれあい植樹の集い」が、鬼鹿浄化センター横の緑地で行われ、鬼鹿小学校の3・4年生10人と鬼鹿中学校の1・2年生12人、連合町内会役員ら10数人など合わせて約40人が参加して、2メートルほどあるエゾヤマザクラの苗木10本を植樹しました。

苗木は、浄化センターを管理する(株)データベースと(株)神田電機が地域貢献活動の一環として提供。

参加者は、桜が花を咲かせるのを心待ちにしながら、丁寧に苗木を植えていました。

5 I 1 1
桜咲く日を
楽しみに

環境づくりとふれ
あい植樹の集い



ホースを手に放水を体験する小平幼稚園児

小平幼稚園で避難訓練が実施され、留萌消防組合消防署小平支署職員が園児に火災の恐ろしさや避難の仕方について指導しました。

避難訓練では、園内に警報ベルが鳴り響くと、園児は先生の指示に従いハンカチを鼻と口に当て、姿勢を低くしながら慌てることなく速やかに避難を行いました。

また、当日は天候に恵まれ、消防職員の指導の下、放水体験が行われ、ちびっ子消防士になった園児が大活躍

最後に、園児は小平支署職員と絶対に火遊びをしない約束をしました。

5 I 1 4
ちびっ子消
防士大活躍

小平幼稚園で
避難訓練



3基の放水銃を使って行われた防火訓練

重要文化財防災協力会(高津政樹会長)としん番屋利用組合(竹中政人組合長)合同の防火訓練が行われ、関係者ら10人が参加しました。

訓練は、重要文化財旧花田家番屋の火災を想定し、防災協力会員が昨年10月に改修が完了した3基の放水銃を使い、旧花田家番屋への放水を行ったほか、にしん番屋利用組合職員による消火器を使った消火訓練が実施されました。

関係者は、真剣な表情で防火訓練に参加していました。

5 I 1 4
万一の火災
に備えて

旧花田家番屋
春季防火訓練



交通安全意識の高揚を図ったパークゴルフ大会

町交通安全協会(工藤雄壽会長)主催の交通安全パークゴルフ大会が、小平国際パークゴルフ場で開かれ、参加した町内のパークゴルフ愛好者32人が、交流を通じ交通安全意識を深めました。

開会式では、工藤会長らが挨拶した後、参加者を代表して小松伸弘さんが「交通事故のない明るいまちづくりを努めます」と交通安全宣言を行いました。その後、家塚修三留萌警察署交通課長と横濱町長による始球式が行われ大会がスタート。

参加者は、豪快なショットや巧みなパットを随所に見せ、大会を盛り上げていました。

5 I 1 6
交通安全意
識深める

第8回小平町
交通安全パーク
ゴルフ大会